

日本原子力学会 標準委員会 リスク専門部会 PRA 品質確保分科会
第 34 回会合議事録

日時：2020 年 8 月 4 日（火）13:30～15:05

場所：Cisco WebEx Meeting による Web 会議

出席者（敬称略）

委員：桐本主査（電中研），藤崎幹事（関電），木村（日立 GE），倉本（NEL），
小森（東芝 ESS），櫻井（原電；杉原委員代理），玉木（中部電），
日高（テプシス），吉田（JAEA）

9 名出席

常時参加者：寺崎（九電；常時参加者候補）

傍聴者：なし

欠席委員：糸井（東大），田中（MHI），二木（東電 HD），村田（JANSI）

配付資料：

RK4SC34-1：PRA 品質確保分科会第 33 回会合議事録案

RK4SC34-2：人事について

RK4SC34-3-1：第 35 回 リスク情報活用検討タスク 議事録（抜粋）

RK4SC34-3-1：原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準
（品質確保基準改定）中間報告案

RK4SC34-3-2：原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準
（品質確保標準改定）新旧比較表

RK4SC34-3-3：原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準
（品質確保標準改定）コメント管理表

RK4SC34-3-4：原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準
案（品質確保基準改定案）

RK4SC34-4：分科会スケジュール案

RK4SC33-参考 1：分科会名簿

議事：

1. 定足数の確認

委員 13 名中 9 名（委員代理を含む）が出席しており，本会議が議決に必要な定足数を満足していることが確認された。

2. 前回議事録の確認（RK4SC34-1）

RK4SC34-1 に基づき，第 33 回分科会の議事録を確認し，正式版とすることが了承された。

3. 人事について

RK4SC34-2 に基づき，人事案件の審議を行った。

杉原委員の退任が報告され，新たに櫻井委員候補の選任について投票を経て了承された。また，寺崎氏の常時参加者登録について投票を経て了承された。

4. 原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準（品質確保標準改定）の中間報告案について（RK4SC34-3-1, 2, 3, 4）

RK4SC34-3-1, 2, 3, 4に基づき、藤崎幹事から「原子力施設の確率論的リスク評価における共通要求事項に関する実施基準」（品質確保標準改定）の中間報告案の内容について説明があり、審議を行った。

以下の議論があった。

- リスク専門部会に諮る事項は、品質確保標準の改定（標準名称の変更を含む）及び各 PRA 標準の上位標準検討の方向性の 2 点であり、それを明示する様、資料 RK4SC34-3-1 における資料タイトル、「1. 報告の目的」、及び「○リスク専門部会への付議事項」の記載を修正する。
- 資料 RK4SC34-3-3 コメント管理表 No.6 での糸井委員のコメントでは、専門家判断に関する米国文献 NUREG-2213 の取り扱いが挙げられており、それに対して White Paper の内容を標準改定に取り込んだことを回答としたが、この回答内容でコメントに込んでいるかどうかにつき、糸井委員に別途確認を取る。
- 資料 RK4SC34-3-4 品質確保標準改定案において、以下の修正を行う。
 - －6 章における附属書 I（参考）の呼び込みは、6.3 節ではなく、“メンテナンスまたはアップグレード”の記載初出となる 6 章先頭箇所として、解説 6.1 もあわせて引用するようにする。また、附属書 I（参考）の位置を、附属書 B と C の間に移動させる。
 - －7.2 節における“安全重要性”という表現は適切ではなく、“安全に対する重要性”に修正する。
 - －7.3 節における“データセットの公開”という表現だと一般公衆への公開の様に見えるので、“公開”は“開示”に修正する。また、PRA の評価作業中でデータセットの開示は追加で行われることもあり、その意味を含めて、“必要に応じて専門家の要件に対応する技術問題に係るデータ・・・”という文言を追加する。

5. 今後のスケジュール

RK4SC34-4 に基づき、今後のスケジュールについて説明があった。

8/21 のリスク情報活用検討タスク及び 8/28 のリスク専門部会において、品質確保標準の改定等の中間報告案を諮る予定。分科会では、リスク専門部会意見募集を受け、挙げられた意見への対応を行っていく必要がある。

6. 次回分科会日程

次回分科会は、10/12（月）PM に開催することとした。

以 上